資料番号	17

令和８年 11 月 19 日
課　名　土木建築局建設産業課
担当者　課長　田中
内　線　3820

「建設企業ガイダンス及び建設業お試し体験会」の開催について

１　要旨・目的

建設産業の担い手確保に向けて、県内の高校生等を対象に、各建設企業の業務の特徴や魅力を紹介するとともに、質疑応答を通じて業界に関する疑問の解消を図る。

併せて、実際の仕事を体験する機会を設けることにより、就職先としての建設産業への関心を効果的に高めつつ、仕事内容に対する理解を深め、早期離職の原因となる就職のミスマッチを防ぐ。

２　現状・背景

建設産業は、社会資本の整備・維持管理の担い手、災害時における地域の守り手として重要な役割を果たしている一方、就業者の高齢化や若者等の新規就業者が定着しないことなどから担い手不足が深刻化しているため、担い手の確保に向けて、若者を中心に建設産業の認知度向上や理解促進を図っていく必要がある。

３　概要

(1)　実施主体

広島県

(2)　参加予定団体（12 団体）

(一社)広島県建設工業協会、広島県建設業協会連合会、建設産業専門団体中国地区連合会、(一社)広島県測量設計業協会、広島建設青年交流会、広島県建設労働組合、クール・ブルー、中電工協力会、(一社) 日本塗装工業会広島県支部、(一社) 広島県工務店協会、(一社) 広島県法面協会、(一社) 広島電業協会

(3)　実施日

令和９年１月 28 日（木）10：00～16：00（時間は予定）

(4)　場所

広島産業会館西展示館（広島市南区比治山本町 16-31）

(5)　実施内容

ア　建設企業ガイダンス

参加予定団体に所属する参加企業（29 社を予定）ごとにブースを設置し、企業概要や事業の内容、やりがい、働き方、今後の展望等を聞ける場を設け、各ブースを参加者が訪問し、質疑応答を行う。

イ　建設業お試し体験会

建設業の業種ごとに設置するブース（９ブースを予定）を参加者が訪問し、建設業の仕事体験を行う。

【主な出展予定業種及び内容】

出展業種	出展予定の内容等
土木工事業	「重機でGO」VRを使った重機操作体験
とび・土工工事業	非破壊測定装置を使った測定体験
大工工事業	木材加工体験
電気工事業	電線接続体験、融着接続体験　等
電気通信工事業	卓上ミニ電気通信設備の構築（LANケーブル作成、光ケーブルの接続、通信機器の設置　等）
塗装工事業	塗装体験（ローラー・刷毛を使った塗装作業）
消防施設工事業	空調服、ヒートベスト等を使用した現場環境改善体験　等

4　その他（関連情報等）

(1)　周知方法

県ホームページや県公式ＳＮＳを通じた広報に加え、教育委員会を通じた県内中学生・高校生に対する参加の呼びかけや、ハローワークを通じた求職者への周知など、幅広く周知活動を行う。

(2)　その他

本イベントは建設企業の紹介、建設産業の体験の場であり、就職活動解禁規制（解禁前の高校生や大学生等に対する求人活動）に配慮し開催する。